授業科目名・形態	看護マネジメント論　　講義	必修・選択の別	選択	単位数	1
科目担当者氏名	畠山　美嘉子	実務経験の有無	有	開講期	4 年前期
科目ナンバリング	N7-4008m				

【授業の主題】

看護管理は、看護の目的を効率的効果的、そして創造的に果たすための機能であり、経済や社会、人々のニーズが増すヘルスケアの中で、看護職が人々の尊厳を守り、専門職として責任を果たすために不可欠である。

また、看護管理は、看護管理者だけでなくすべての看護職に求められる。授業を通し、医療組織の一員である看護職として、チーム医療における調整と連携を重視し、「安全で適切な看護」を提供するための理論や技法について学び、マネジメントに必要な基礎知識と技術を修得する。

【到達目標】

1．看護管理は全ての看護職に不可欠かつ重要であることを理解する。
2．看護マネジメントは看護・ケアの価値を基盤とすることを理解する。
3．看護マネジメントの役割を述べることができる。
4．看護専門職の成長は看護管理の重要な要素であると認識する。

【授業計画・内容】

第1回　看護管理とは
第2回　多職種との連携と協働
第3回　看護マネジメントとは
第4回　組織で取り組む看護活動
第5回　看護の質向上のための取り組み
第6回　看護と経営
第7回　看護に影響を与える制度と法律
第8回　看護専門職とキャリア

【授業実施方法】

講義形式で行う。
各講義で、課題を提示し個人ワークまたはペアワークを行い、話し合った内容を発表してもらう。

【事前・事後学習】

講義内容に関する事前学習および講義内容を踏まえた復習、課題学習、試験問題等について、30 時間程度の自主学習を行うこと。

【主な関連する科目】

「看護学概論」「セーフティマネジメント論」「看護コミュニケーション」

【教科書等】

ナーシンググラフィカ　看護の統合と実践①　看護管理　（メディカ出版）

【参考文献】　令和 7 年度看護白書
新版　看護管理学（南江堂）

【成績評価方法】

筆記試験 80%、授業態度 20%を総合評価

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

実務経験から得たマネジメントの実際について触れ、理論や考え方等の理解を促進する。

【学生へのメッセージ】

看護を取り巻く社会情勢を理解し、看護に必要なマネジメントについて、一緒に考えていきましょう。